



2024年4月号

News Navi

子どもの権利を保障する 放課後活動のために 吹田市の放課後デイの事故を受けて

事故の概要

2022年12月、大阪府吹田市の放課後等デイサービスに通っていた中学1年の男子生徒が、施設の前で送迎車から降りた際に突然、走り出して行方がわからなくなりました。警察などが捜索をしたところ、1週間後に川で亡くなっているのが見つかりました。

この生徒については、施設との取り決めで車の乗り降りをする際には2人が付き添うことになっていましたが、当時、運転手が1人で降ろしていたということです。市の聞き取りに対して運転手は「1人で対応できると思った」と話していました。1年経った2023年12月、業務上過失致死の疑いで施設代表らは逮捕されました。

事故後、行政は営業自体の停止をせず、事業所は通常通りの営業を続けていました。吹田市は2023年3月に監査を行なった結果、決められていた対応をせず、子どもの安全確保を怠ったとして、4月1日から3ヶ月間、新規利用者の受け入れ停止の処分を下しました。

Ange（アンジュ）では

この事故が報じられたことをきっかけに、私が勤務している事業所では、警察署とも相談して、利用児が行方不明になった場合のマニュアル

ルを見直しました。捜査の仕方や警察への通報等において気になることが話し合われました。捜査するための情報として、何を（名前、ニックネーム、年齢、当時の服装など）、どこに（同種の事業所、警察、自治体の行方不明検索システムなど）流してよいかを顧問弁護士と相談の上、保護者に対して文書にして提示し、確認を行ないました。

また、社会的に注目を集めた事故ということもあって、私は放課後等デイサービスの安全対策についてNHKから取材を受けました。番組では、日常の活動を見ていただいた上で、国の職員配置基準では安全は確保できないことを話しました。基準の職員は障害児10人に対し2人、加配加算があっても3人です。子どもの発達状況によって必要な指導員数はちがってくると思いますが、安全が守られ、豊かな放課後を保障するためには十分な人数が必要です。しかし、その人数を確保し、子どもたちの権利を保障する活動をしようと思えば経営は逼迫してしまうことなども伝えました。

いのちを預かる仕事

この事故に対して思うことがいくつかあります。

①危ないと思った時こそ 亡くなった少年は以前も何度も走って指導員から離れることがあ

ったそうです。そのようなことがあった時点で、事業所として事故を起こさないための対策を取るべきだったと思います。子どもたちを預かる=いのちを預かっているという認識が低いのではないかと思いました。

②低い国基準の改善を そもそも障がいのある子どもたちに十分な配慮をしながら、放課後や学校休業日に公園へのお出かけや集団の活動をしようと思うと、到底「10人に2人」の指導員では活動を保障できません。子どもたちの障害や発達段階は多様です。加えて、小学生から高校生まで年齢幅の大きい事業所もあります。放課後活動を豊かなものにするためには、指導員の人員配置の基準の見直しは必須です。子どもには楽しい活動をする権利があることなどを、もっと国や自治体に訴えていかなければならぬと感じました。

③地域でのつながり 事故を起こした施設の対応は「腕をつかむ」だけでした。対応について相談できるところはなかったのかと感じました。地域に事業所同士の連携や困りごとを共有し、一緒に質を上げていくとりくみが必要だと思われます。2024年度からは児童発達支援センターが放課後等デイサービスに助言する役割を担うようになっていますが、具体化には課題があります。

困難事例の解決を一事業所の努力でなんとか



取材の様子

するというのではなく、自治体や自立支援協議会、事業所同士のつながりをもっと強化すべきだと思います。

④子どもを理解する 子どもが突発的に走り出したりパニックになったりするとしても、何か必ず理由があります。子どもの「困った行動」への対症療法を学ぶのではなく、障害理解や子どもの権利など、さまざまな領域からの学びが必要です。

そして「どうしてこんなことをするのだろう」と子どもの側に立って考えるよう、事業所全体で子ども理解を深め、指導員一人ひとりがしっかり学ぶべきと思います。そのような研修に力を入れてほしいと思います。

*

全国18,000ヶ所近くある放課後等デイサービスを見渡すと、今回の事故だけでなく、虐待も含めさまざまな事故が起こっています。これ以上犠牲になる子どもが出ないよう、何かしらの対策と公的支援が必要です。なによりも、子どもが通所した時に支払われる不安定な日額報酬ではなく、子どもの話を聞き、たっぷりあそぶための職員配置と、そんな活動が安定してできる報酬改定を切望します。

大阪 放課後等デイサービスAnge
郡 奈美